



## NSTと摂食・嚥下障害

当院の栄養サポートチーム（NST）は平成16年4月に稼動を開始し、まもなく7年目を迎えます。医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士などの多職種によつて栄養介入してきた症例は延べ230件ほどになります。最近は摂食・嚥下障害患者への対応を依頼されるケースが多くなっています。

そのような患者に対しても、まず患者の状態を確認します。意識が清明でなかつたり、全身状態が不安定だつたりする場合は、無理に経口摂取を行わず、口腔ケアなどを中心に行うようにします。これは、訓練を行う上での必須項目となります。食べ物の残りカスや細菌を除去して、口腔内の衛生状態を改善するのですが、ケアそのものが摂食・嚥下訓練となり、さらに誤嚥性肺炎の発生率を低下させます。

次に、意識清明でバイタルサインが安定している人には、「反復唾液嚥下テスト」「改訂水飲みテスト」「フードテスト」などを行います。検査の際には、むせや呼吸の変化の有無を見ること

が重要で、パルスオキシメーターを用いて観察します。さらに、必要に応じて「嚥下造影検査」を実施することもあります。これは、X線透視下で造影剤を含んだ食品を飲食してもらい、食塊の通過状態や、誤嚥、咽頭残留の有無を見る検査です（写真①）。

また、「間接訓練」は摂食・嚥下に関わる器官の機能改善を目的にしていますが、食べ物を用いない訓練なので、誤嚥の危険性が高い患者に対しても行えます。肩・頸部の運動、顎・舌・唇などの運動、喉のアイスマッサージ、声門閉鎖訓練、頭部挙上訓練、



写真① 嚥下造影検査の様子 (NST 担当医師による画像確認)



写真② 咽頭蓋谷への残留を確認 (誤嚥の原因)  
安全に摂取できる食形態を確認できます



写真③ 作業療法士による間接訓練

その他さまざまなものがあります（写真③）。

経口摂取が可能と思われるものの、嚥下障害があり、長期間絶食だった患者に対しては「直接訓練」を行います。これは、食べ物を実際に嚥下させる訓練であるため、誤嚥の危険があり、注意深く行う必要があります。最初の体位は誤嚥を起こしにくくするため、30度仰臥位で頸部前屈とします。そして、安全に食事ができることを確認しながら、徐々に角度を上げていくようになります。咽頭残留を減らすためには、交互嚥下、横回き嚥下、複数回嚥下、嚥下の意識化などが有効です。また、静かで落ち着いた食事に集中できる環境を整えることも必要です。

NSTが摂食・嚥下障害患者に介入して「摂食機能療法」を取り組んだケースは40例ほどになりました。今後も、ますますこの領域に力を入れて取り組んでいきたいと思います。

当院では、患者の嚥下障害に程度に応じて「嚥下食」を提供しています。レベル0は重力だけでスムーズに咽頭内を通過する物性を持つ食品で、ゼラチンゼリー食がこれにあたります。レベル1は食物繊維が少なく、粘膜への付着性が低い食品をゼラチンで固めたもの、レベル2は食物繊維が多く、粘膜への付着性が高いゼラチン寄せ、レベル3はピューレ・ペースト・ムース状の食品で水分にはとろみを付けてあります。

# 勤続30年を振り返る



遠藤幸子  
外来看護師

大震災・原発と不安定な状況の中、

私たち13名が無事に永年勤続を迎えたことに感謝いたします。

私は、昭和56年4月に入職しました。当時は夜勤体制が一人でした。配属された産婦人科病棟勤務の私は今とは違い大変心細く、わずかな事でも患者さんのことが心配で当時の婦長によく電話して指示を受けていたことを思い出します。

振り返れば30年が一瞬であり、家族や、職場のみんなに支えられ、自分がここにいるのだと感じます。結婚・出産・子育てと病院の歴史と共に過ごしてきました。人の暖かさやぬくもりを感じる病院の雰囲気が好きです。

配置換えでサンビューセンター老人保健施設や居宅支援事業所などを経験しました。そこで、患者さんを医療だけでなく、「生活をしている一人の人」と見ることが出来るようになりました。看護と介護私にとってとても大切な経験であり、それが今の私の土台になつているように思います。

| 平成23年度<br>永年勤続表彰該当者 |     |             |
|---------------------|-----|-------------|
| 勤続 30 年             |     |             |
| 桑水 一                | しのぶ | 中材看護師       |
| 水 さ                 | 弘   | 臨床検査技師主任    |
| 遠 藤                 | 幸 子 | 外来看護係長      |
| 菅 野                 | さつ子 | 腎センター看護師    |
| 勤続 20 年             |     |             |
| 佐 藤                 | ヨシ子 | 中材看護師       |
| 菅 野                 | 亜希子 | 臨床検査技師      |
| 藤 井                 | 明 美 | 3階看護師       |
| 五十嵐                 | 礼 子 | 訪問ステーション保健師 |
| 鳴 原                 | 君 子 | 腎センター看護師    |
| 齋 藤                 | 美智子 | 中材看護係長      |
| 五十嵐                 | 貞 之 | 医事課長        |
| 溝 井                 | 博 之 | 栄養課         |
| 勤続 10 年             |     |             |
| 星 美                 | 江   | 5階看護師       |



今回の震災で、自分の「生きがい」についてなんだろうと考えたとき、今仕事をしていることが「生きがい」なんだと改めて振り返ることが出来ました。何かを改めて追い求めることでもなく、毎日ごく普通に患者さんの看護をしていることが「生きがい」なんだ

と、実感しています。

病院の理念に「わたしたちは、地域の皆さんに安心を提供するために、保健、医療、福祉の向上に努めます」と掲げられています。病院のチーム医療として同じ「生きがい」をもつた仲間と、病院の理念にある「地域の皆さんに安心を提供できる」ようにはげましい切磋琢磨していきたいと思います。

今年のテーマは「ずっと忘れられない看護がある」常に患者さんのいのちに寄り添う、それが看護の仕事! 初心忘れず気をひきしめていきたいと、改めて感じた日でした。

## 看護の日



# 新人紹介

4月1日採用



医事課

高 橋 美 穂

はじめまして、4月より医事課に配属されました「高橋美穂」です。特技は書道なので名字の「高橋」には注意して書いています。今度機会がありましたら筆の運びや払いなどを披露したいと思います。川俣町で育ちましたが都会へ憧れ学生時代の4年間別の空気を吸つてきました。でも福島の空気は格別です。性格は凝り性なので集中している時に声を掛けられても返事ができない場合もあります、そつと肩をたたいてお知らせ下さい。ほろ苦いグレープフルーツが好きで、香りも好きです。血液型はまじめなA型（Rh+）です。今は一日でも早く仕事を覚えたく先輩方に教えていただきているところですのでよろしくご指導お願いします。

4月1日採用

施設課  
斎藤聰浩



一人になつてじっくり考える時もあります。今は明るく素直に元気よく仕事を覚えることに夢中です、知らなかつた医療器具や用語を覚えるのが楽しくて毎日頑張っています。将来は部長（の席？）を目指し病院の顔になれるよう努力していきますのでよろしくお願いします。

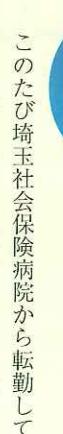
バナナが大好きだからだと思います。（でも、人間しさにはすごくこだわっています!!）

これからは地域の方々に身近で安心を提供できる二本松病院のために、一緒に頑張っていきますのでよろしくお願いします。

このたび埼玉社会保険病院から転勤してきました。出身は二本松市なので地元に戻れて安心しています。血液型はお任せ下さいO型です。動物に例えると「キリン」に似ていると言われています、多分すらっとした身長と細長い脚ががそつくりなのであります。自然体で患者さまに対応していますが、私はマイペースのところがありますがそれが長所でありまた、短所でもあります。自然体で患者さまに対応していますが、「初心にかえり前進する心を忘れずには！」をモットーにがんばっていますのでどうぞ宜しくお願いします。

6月1日採用

4階  
喜古真理



以前からの皆さん（職員、患者さま）には顔なじみになつておりますが、今年4月より新たなスタートをきりました新人（？）です。私はマイペースのところがありますがそれが長所でありまた、短所でもあります。自然体で患者さまに対応していますが、「初心にかえり前進する心を忘れずには！」をモットーにがんばっていますのでどうぞ宜しくお願いします。

5月1日採用

健康管理センター  
菅野祐市



外科医師  
伊藤泰輔

こんにちは、施設課の「斎藤聰浩（あきひろ）」です。旧安達町で生まれ、大自然に囲まれた山で育ちました！周囲を自然に囲まれている二本松病院に就職ができるうれしいです。血液型は誰にも好かれるA型です（!?）。犬のように忠実で人になつきやすく自由気ままところもありますが、

出身は、旧岩代町で生まれ育ちました。大自然の空気が体に染みわたっていますので性格は穏やかです。が、頑固な一面もあると言われています。血液型はO型なので一緒に献血しませんか？動物に例えると「サル」に似ていると言われます。多分

出⾝は横浜生です。血液型はA型、献血可能年齢になつて以來いつでも献血OKですが針を刺されるのは痛くて苦手です。今後の目標は、しっかりと技術を身に付けて頼れる外科医を目指し、患者さまには信頼されるドクターになるよう勉強していま



## フォトギャラリー

### 一度は乗ってみたい新幹線「はやぶさ」

3月5日に営業運転を開始した東北新幹線「はやぶさ」。

現在3編成で東京駅～新青森駅間を2往復と東京駅～仙台駅間を1往復走行しています。最高速度は宇都宮駅～盛岡駅間で300km/h、2年後には320km/h運転を予定しています。座席はグリーン車の上にグランクラスと呼ばれるファーストクラスのようなシートがあります。

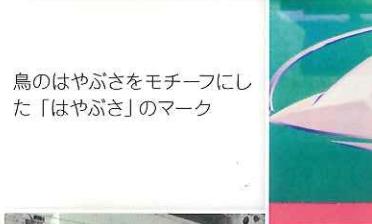
運転開始後わずか1週間で起きた地震の影響で、現在は福島駅～一ノ関駅間においては160km/h～210km/hの徐行運転となっています。本格的復旧まではまだ時間がかかるようです。

残念ながら現在は福島県に停車駅は無く仙台駅まで行かないと乗れません。2015年度までには編成数が増えるので福島県からも乗車できるのでは。

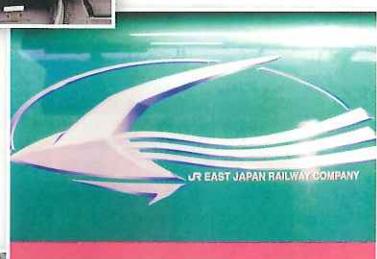


写真は2月19日に試乗会が行われた仙台駅にて息子が撮影したものです。

仙台駅に入線するところ



鳥のはやぶさをモチーフにした「はやぶさ」のマーク



「はやぶさ」と「はやて」が並んだところ



（「はやぶさ」の先頭車両は鼻が長いところから「ロングノーズ」と呼ばれています）

私たちの心に大きな傷跡が残った、あれから4ヶ月!! みんなの心や体に不安がづく毎日、言葉にすることでホットする事つてありますよね。フーラフーララララ♪ ほどよく大声を出しながら私たちは前に進みましょう。「あゆみ」の発行も遅れましたが、今回7月号を発行することができました。読んでみなさんの心がホツとしていただければ幸いです。

（Y・M記）

## 編集後記



作品展を多くの方に見ていただきまして、大変嬉しく思います。作品づくりを行うと、患者様どうしの交流や笑顔に沢山見ることができます。作業療法の魅力は、作業活動を通して、生活に密着した訓練を楽しみながら行えることだと私は思っています。今後も機会がありましたら作品展を開いていこうと思います。



（患者さんの作品展）  
（古新聞でエコパック、毛糸でお掃除モップ）

## 作業療法作品展

### 人事異動

採用 (4/1付)

看護師 斎藤祐美子

採用局 高橋 美穂

事務員 八木みどり

看護師 斎藤 聰浩

採用局 伊藤 泰輔

事務員 高橋 美穂

看護師 菅野 祐市

採用局 喜古 真理

看護師 斎藤 聰浩

採用局 伊藤 泰輔

事務員 高橋 美穂

### 今年の行動規範

笑顔 真心 思いやり

今年の目標

笑顔は心のビタミン  
“愛”です



栄養課